

令和5年度大月市事業仕分け 市の対応方針

事業名	評価結果	対応方針 (結論)	対応方針の具体的な内容
事業番号 A-1 高齢者運転免許証自主返納支援事業 (市民課)	市が実施 (要改善)	市が実施 (要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3～4年度の申請者の9割以上が70歳以上であったため、対象年齢を65歳以上から70歳以上とする見直しを検討したい。 ・高齢者へ交通の支援については、「大月市シルバーお出かけパス」もあるため、大月市シルバーお出かけパスの年間パスへの切り替え負担相当額として、支援金を現在の10,000円から5,000円へ見直しを検討したい。 ・支援事業の申請に来庁された方を対象にアンケート調査を実施し、なぜ申請をしたか等の声を把握して支援内容の見直しを検討したい。 ・交通事故データを分析し、支援内容の見直しや対策を検討したい。
事業番号 A-2 合併浄化槽設置推進事業 (地域整備課)	国・県・広域 で実施	市が実施 (要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ・桂川の水がきれいになることで恩恵を受ける下流域の自治体から支援を受けることができるよう、富士東部地域の自治体と協力し要望活動を県や国に対して行っていく。 ・単独浄化槽や汲取りからの転換を促進するという事業の目的を踏まえ、現行制度の見直しを検討していきたい。 ・事業の効果や必要性の周知がこれまで不足していたため、市民に認識してもらう広報活動の強化を図る。
事業番号 A-3 結婚新生活支援事業 (企画財政課)	市が実施 (要改善)	市が実施 (要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ・指摘された周知や情報発信の方法については、現状で不足しているところを強化するため、以下の取組みを検討する。 更なるPR活動の実施 (SNSによる発信他) 窓口でのPR強化 LINEなどのSNSによる積極的な情報発信 ・制度の目的に合うよう対象者のニーズを把握することについても検討していきたい。
事業番号 A-4 市民スポーツレクリエーション活動事業 (駅伝競走大会) (社会教育課)	市が実施 (要改善)	市が実施 (現行通り)	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事情等により、チーム数等の拡充は難しいが、歴史ある大月市駅伝競走大会を継続開催するには、関係機関とその年代に対応した開催方法、今回の指摘事項を調査研究し進めて行きたい。 ・この規模の大会を低予算で行われてきたことは、関係団体の協力によるものであり、今後も市主催として協力要請をしていきたい、
事業番号 A-5 施設管理事業 (テニスコート整備) (短大事務局)	市が実施 (要改善)	市が実施 (現行通り)	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度は例年通りスポーツレクリエーション実習が前期履修科目となる予定であることや前期からテニスコートが使用できるようにすることでテニスサークルが登録される可能性が高くなることから、現行通り整備を実施する。 ・学生への調査実施方法の検討をしながら、中長期的な計画も検討する。

令和5年度大月市事業仕分け 市の対応方針

事業名	評価結果	対応方針 (結論)	対応方針の具体的な内容
事業番号B-1 大月市空き家店舗活用事業 (産業観光課)	市が実施 (要改善)	市が実施 (要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ・制度利用者からの聞き取り調査において、店舗の改修費に対し市の補助額が少ないとの意見を多くいただいているため、改修費の見直しを検討している。 ・本事業の目的は、市内全体の空き家を活用し商業の活性化を図ることから、対象は市内全域としており、新規出店に係る経費を補助することにより新規事業者の獲得を目指している。補助金額の増額などを検討することで制度の利用件数の増加を目指していきたい。
事業番号B-2 配食サービス事業 (福祉介護課)	廃止・凍結	市が実施 (要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者の把握が出来ていないことが一番の課題であるため、把握方法を検討していきたい。(全戸配布のアンケートを行う、民生委員の協力を得る、高齢者の健康状態をチェックリストで調べる等) ・事業者の選定についても検討を行う。事業者の選定にあたり食事の準備と配送を同一の事業所にするのか、食事の準備と配送業者を分けるのかなど、配送方法を含め検討を行う。 ・市内でデイサービスを行っている事業所に対して、配食サービスが可能か調査を行う。(食事の準備はできるが、配送はできない。または両方可能である。) ・現在利用している方については、配食サービスについての基本チェックリストを作成し、利用者の実態の確認を行うと共にサービスの見直しに伴い、自己負担額が増える可能性について説明を行い、理解を求めていく。
事業番号B-3 こうのとり支援事業 (子育て健康課)	市が実施 (要改善)	市が実施 (要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が相談窓口や治療、助成制度について知らなかったということを減らすためにチラシを作成し、婚姻届時に配布して周知を図る。 ・制度を活用された方にアンケートを実施し、制度の活用のしやすさやこういう支援が欲しかったなどの声を把握して支援の内容を検討していく。
事業番号B-4 市政協力委員長活動事業 (秘書広報課)	市が実施 (要改善)	市が実施 (要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区の活動や市政協力委員長の実態把握が出来ていないため、アンケートによる現状把握と意見聴取を行う。適切なアンケートを実施するため、アンケート項目・実施方法について検討し、実施に向け準備する。 ・アンケート結果を分析し、役割分担の見直しや適正な報償費の検討を行う。
事業番号B-5 教員住宅維持管理事業 (学校教育課)	市が実施 (現行通り)	市が実施 (現行通り)	<ul style="list-style-type: none"> ・市採用の教員については県採用の教員と比較して収入が少ないことから、必要な教員数の確保に向けて、家賃の免除を検討する。 ・今後の改修に向けては、設備に関するアンケート等を実施するなど、入居者のニーズを踏まえた改修を行い、より良い環境整備を実施していく。 ・使用料収入については、施設の維持整備にかかる部分について優先的に充当し、施設の充実に努めていく。